



2022年
令和4年1月号



狭山台公民館より新年のご挨拶

狭山台地区の皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

コロナ禍の中、本年も皆様が安心して公民館を利用できるように職員一同、業務に励みたいと思います。

どうぞ、本年もよろしくお願ひいたします。

令和3年度 第1回 狭山台寿大学

今年度の狭山台寿大学はメインテーマを「生活」とし、10月27日（水）に第1回を受講者30名で開催しました。



・講義テーマ：「身近に潜む悪徳商法・SDGsと人権問題」

◇「悪徳商法の被害に合わないために」

・講師：狭山市消費生活センター 消費生活相談員 中山智美

◇SDGs（狭山市総合計画と関連して）とパートナーシップ

・講師：狭山市役所総合政策部 次長 大谷寿治 政策企画課 市之川真悟

真剣な眼差しで講義を聴く受講者

●最近の消費者トラブル相談事例紹介

- ①ネット広告の特別価格で3千円美容液を購入したが、商品が再び届き「定期購入」だった。
- ②インターネットで「初回¥300、何日間解約保障」のサブスクリプションを注文したら、保証期間内で解約が出来なかった。
- ③「電気料金が安くなる」との電話があり、検針票番号を伝えたら、数日後「電気契約の切り替え」書類が届いた。
- ④「電話をアナログ回線に戻さないか」と電話があり、契約したらサポート料金「¥3,000/月」の引き落としと、1年縛りのサポート契約で、キャンセル料も発生すると言われた。
- ⑤玄関の鍵が開かなくなり、「鍵開け費用¥5,800～」の広告業者に「鍵を開けて欲しい」とお願いしたら、鍵を壊して新しい鍵を取り付け、約15万円の高額支払いとなった。
- ⑥「女性用衣類を売ってほしい」と言った来訪者に着物類を見せたら、「アクセサリーや金貨はないか」と急かされ、貴金属を出したら「¥1,200の明細書」と「お金」を渡され、物品を持ち帰られた。
- ⑦「屋根瓦が浮いている。火災保険が下りれば実費負担なく工事ができ、保険申請は無料で代行する」と言われ修理契約にサインしたところ、保険適用されずキャンセルしたら、キャンセル料として10万円を請求された。
- ⑧パソコンに警告表示が出たので連絡先に電話すると、「パソコンが汚染されている、プリペイド型電子マネーで2万円支払え」と指示され、番号を伝えたら「番号が間違っている、再度2万円支払え」と指示があった。
- ⑨スマホ通信費が前月より2万円高かったので携帯電話会社に確認したら、スマホから海外にSMSを送信していたとのこと。数ヶ月前「荷物を預かっている」のSMSが届き、URLをタップしてからだった。
- ⑩パソコンでアダルトサイトが「無料」と表示されていたのでクリックし、「18歳以上」をクリックしたら有料登録になり、13万5千円の請求画面が表示された。

何かお困りごとがあったときは、狭山市消費者生活センターに相談してほしいとのことです。

☎04-2954-7799 ●月～金曜（祝日、年末年始を除く） 9:30～12:00 13:00～16:00

（村上記者）



共催：NPO法人さやま環境市民ネットワーク・緑のトラスト狭山・堀兼公民館 森の木を切る体験学習 ノコギリを使って、自分で大木の枝を切ってみよう！

12月12日（日）緑のトラスト狭山（堀兼・上赤坂の森）で小学生向けの『森の木を切る体験学習』を開催しました▼暗い雑木林の木を間引くと明るく風通しが良くなり、切株から萌芽が出て若返ります（これが萌芽更新です）▼10年程前から日本各地でカシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害が多発しています。緑のトラスト狭山でも2年前から被害が見つかりました。萌芽更新はそのような被害を防ぎ「木を若返らせる」ひとつの方法だそうです▼体験学習は手袋とヘルメットを着用し ①チェーンソーによる大木伐採見学 ②刈払い機の使用見学 ③木を倒す方向にロープ引きを行う ④ノコギリを使って大木の枝切り、を実施しました▼小学生の参加者には「切り枝を加工したクラフトとお菓子」のプレゼントがあり大変喜んでいました。

参加者感想：「全長16mのヒノキの木をチェーンソーで切り、ロープを引いて倒れる音は凄かった」「ノコギリで枝を切ることは楽しかった」

（村上記者）



参加者が枝切作業中